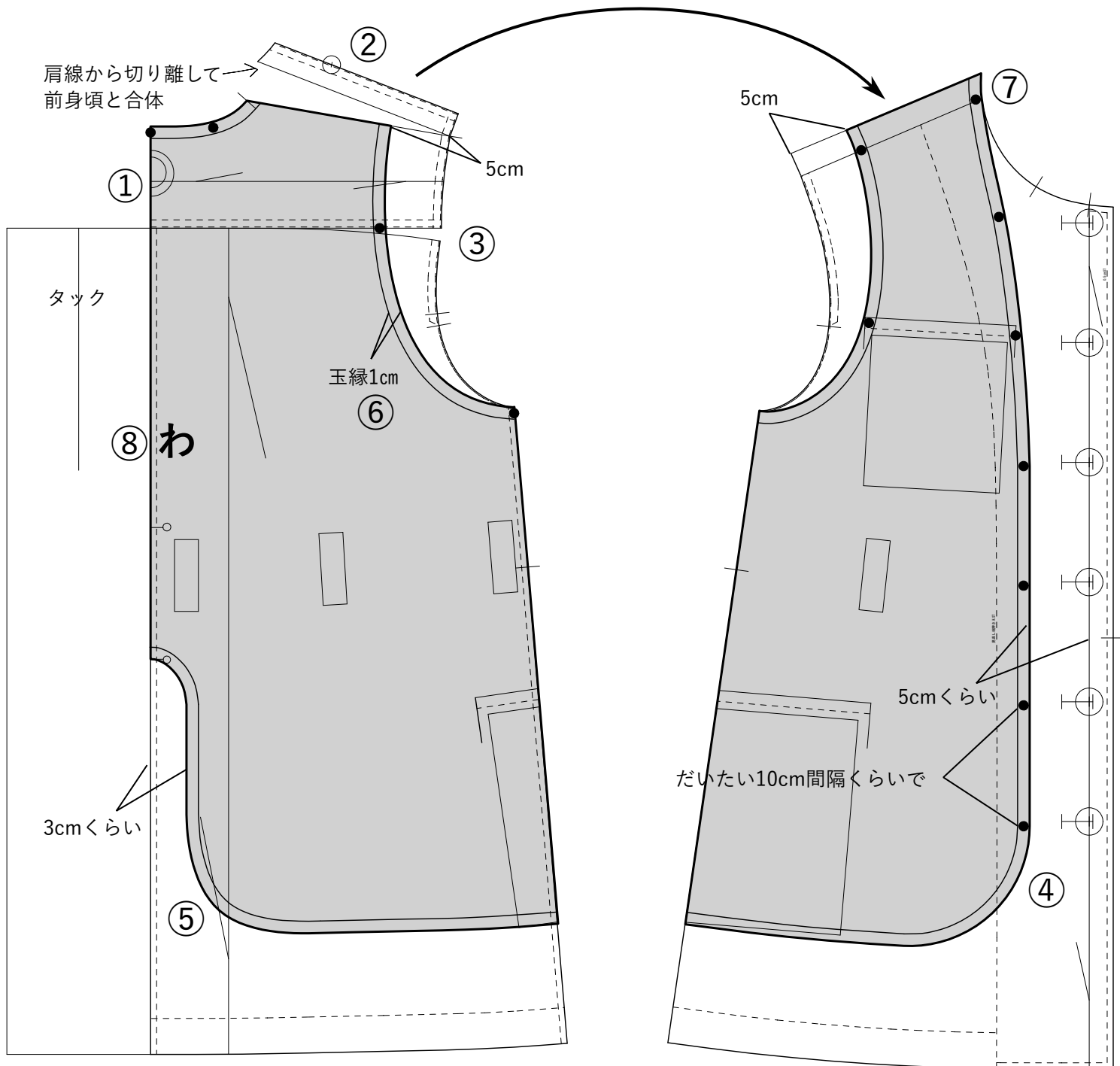


サファリジャケットライナー作成方法

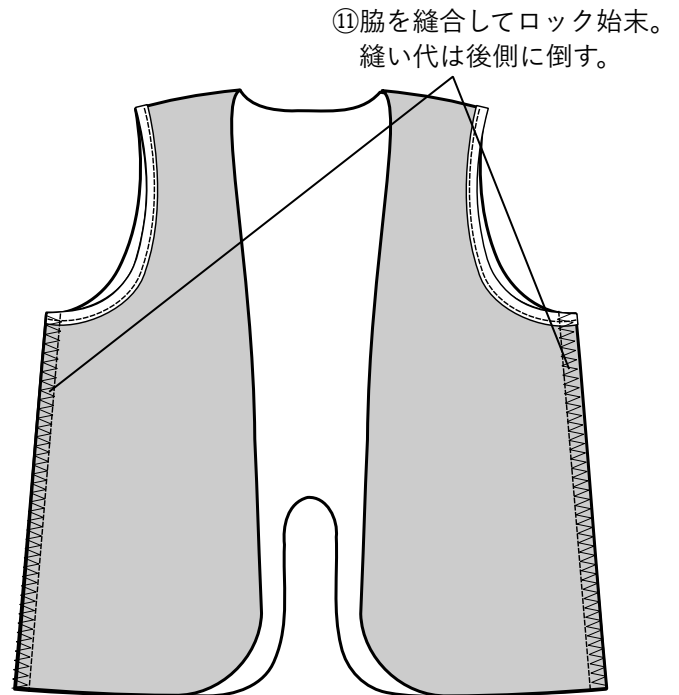
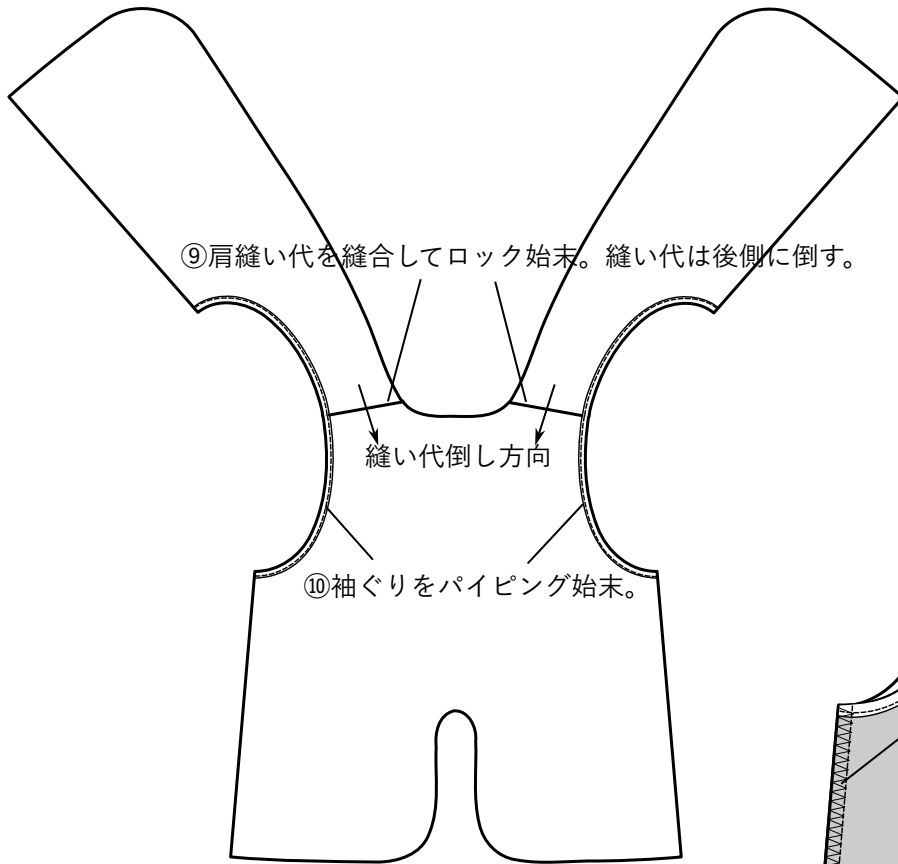
- <必要資材> 両面キルト生地 (110cm幅×1.5m/150cm幅×0.8m)
 スナップボタン×25組 (ボタンだったら10mm×25個)
 バイアステープ20mm幅×5m
 ※ライナーは両面キルト生地を使うのが手軽です。片面キルトの場合は裏面側に裏地を据えて使用すると滑りが良いです。

- ①後身頃とヨークを下図のように突き合わせる
- ②ヨーク肩線から前側を前身頃の肩線に突き合わせる
- ③袖ぐりの線を入れる
- ④前端～裾線を入れる
- ⑤後中心のプリーツを避けて裾線を入れる
- ⑥衿ぐり、袖ぐり、前端、裾は全て1cm幅の玉縁始末にする
- ⑦●印の位置にスナップ又はボタン+ボタンホール (スナップは表側に響かないように気を配れば位置はずらしても大丈夫です)
- ⑧後中心は輪裁ちにして、前後身頃それぞれ型紙を作成し、肩と脇に1cmの縫い代を付ける

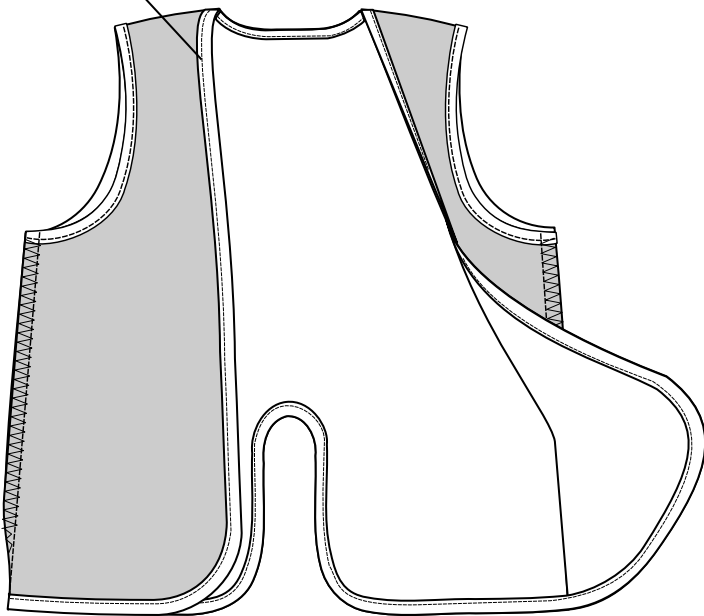
※表身頃の切り替え位置にライナーの切り替え線が重なると厚みが出るので位置をずらす



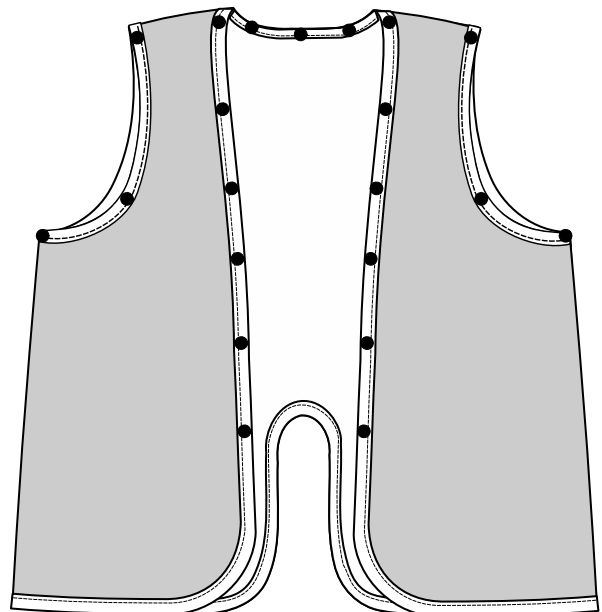
● = スナップ又はボタン+ボタンホール



⑫衿ぐり～前端～裾をぐるりとパイピング始末。



⑬●の位置にスナップを縫い付ける（ボタン止めにする場合はボタンホール作成）



⑭身頃側に対となるスナップを縫い付けて完成。
（ボタン止めにする場合は身頃の方にボタンを縫い付ける）

※ボタンの大きさは直径10mm前後にします。
あまり大きすぎないものにしましょう。

※ボタンホールが面倒な場合は、玉縁始末の時に市販のボタンルーパー（セツパ）と一緒に縫いこむと良いです。